

北陸雪害対策技術センターの概要

～雪害に関わる防災・減災対策を強化・推進します～

北陸地方整備局では「38豪雪」を契機に本格的な雪害対策に取り組み、除雪延長の拡大や防雪施設整備、除雪機械の改良、路面凍結対策を推進してきたところです。

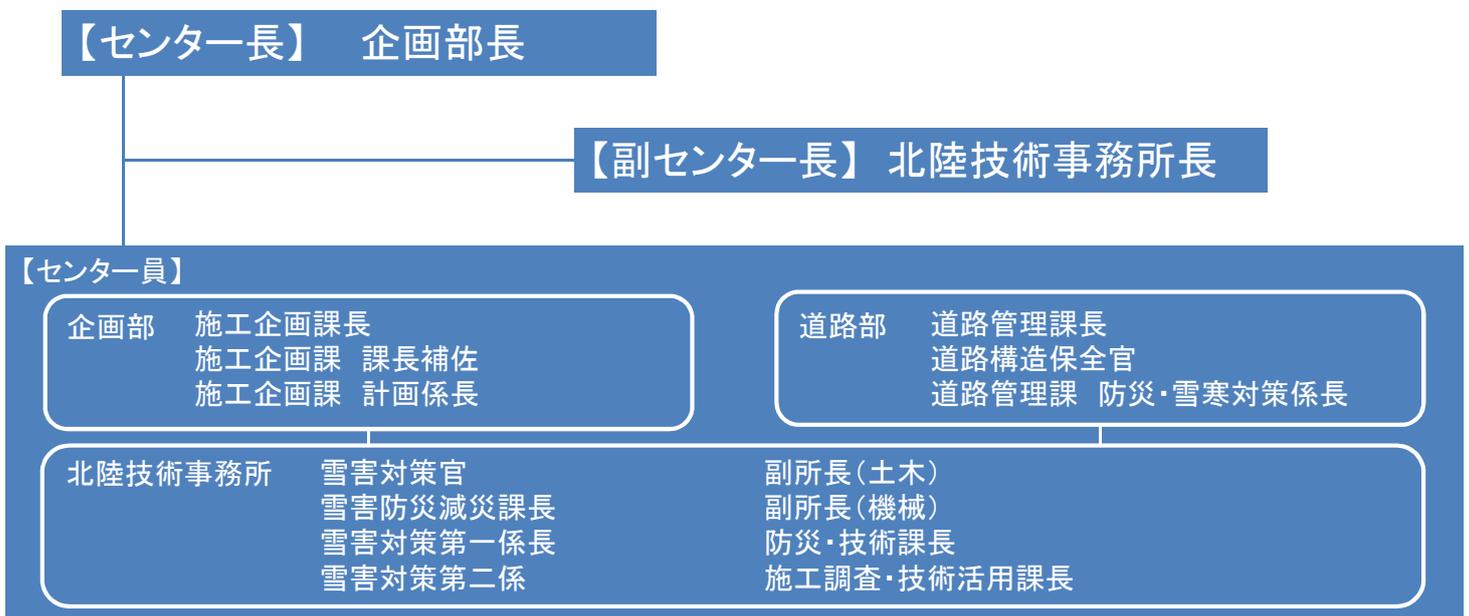
近年、短期間の集中的な大雪による走行環境の悪化、渋滞や通行止めによる、日常生活・社会経済活動へ与える影響はより拡大しています。

これらの課題に対応するため、平成25年7月1日付で「北陸雪害対策技術センター」を設置し、雪害に関する防災・減災対策の取り組みを推進します。

さんばち



〇組織構成(国土交通省 北陸地方整備局)



北陸雪害対策技術センターの概要

～雪害に関わる防災・減災対策を強化・推進します～

○短期間の集中的な大雪への備え、大雪時の道路交通確保対策

冬期道路情報・雪に関する情報提供

記録アーカイブ

冬期啓発ポスター



Twitter「大雪に関する緊急発表」
インプレッション(閲覧数)103,000
リツイート 30

おしえて!雪ナビ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yukinavi/>



雪害・除雪記録映像アーカイブ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/movie/index.html>



○除雪機械の施工性・安全性向上

○背景・目的

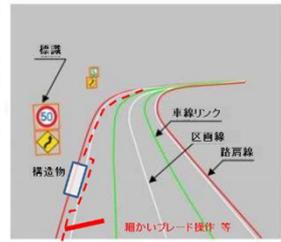
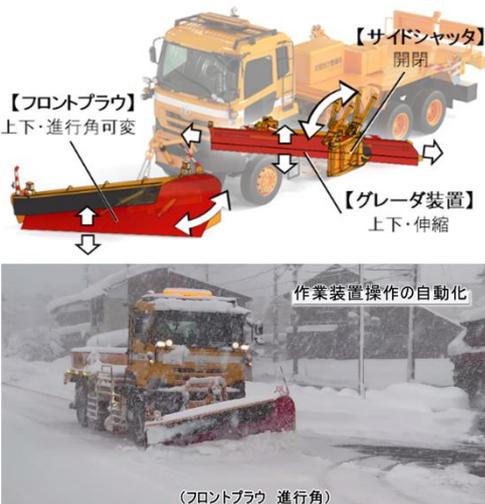
除雪作業現場では、熟練オペレータの高齢化、若手オペレータの減少による担い手不足が問題となっている。また、担い手不足に伴い熟練オペレータの技術が継承されないため、除雪レベルの低下が懸念されている。そのため、ICT技術を取り入れ、若手オペレータでも熟練オペレータと同等の除雪作業が可能となるように作業装置の自動化を行う。

1. 除雪トラック作業装置操作の自動化(H30～)

・除雪トラックの作業装置自動化に向けた、ICT活用による除雪作業の情報化施工の技術開発を検討

【検討内容】

- ・除雪作業装置のマシンコントロールを行い、作業装置自動化を検討
- ・マシンコントロール用データとして、道路中心線・白線・縁石・障害物等を抽出したベクトルデータの作成
- ・準天頂衛星システム「みちびき」について精度検証



マシンコントロール用データのイメージ

2. 歩道除雪車作業装置操作の自動化(R2～)

・北海道開発局で開発されたロータリ除雪車の作業装置自動化技術を基に歩道除雪機械の作業装置自動化を検討

【検討内容】

- ・投雪位置の自動制御
作業装置のシュート旋回・伸縮・キャップ開閉等の動作を自動制御
- ・路面勾配や段差への自動追従
段差や勾配による残雪や作業装置の路面との接触を防ぐ

